



R7 社会教育関連事業等のお知らせ

社会教育関係研修会のご案内

1 読書活動支援者育成事業研修会

- ・期日 6月12日(木)
- ・会場 郡山合同庁舎 第1会議室
- ・対象 読書ボランティア、学校司書、司書、教員、興味関心がある方 等
- ・内容 講義・演習
震災関連講話、実践発表 他

2 地域連携担当教職員等研修会

- ・期日 6月26日(木)
- ・会場 オンライン
- ・対象 教員(地域連携担当教職員) 教育行政関係者 等
- ・内容 講話・協議 実践発表 他
講師：協働活動先進地より

3 地域学校協働活動研修会

- ・期日 7月9日(水)
- ・会場 三春交流館まほら
- ・対象 地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター、教員、地域ボランティア、地域住民、保護者等
- ・内容 講話、講義・演習

4 家庭教育支援者研修会

- ・期日 11月15日(土)
- ・会場 郡山合同庁舎 第1会議室
- ・対象 家庭教育関係者、保護者、教員、家庭教育に興味関心のある方、保育士、等
- ・内容 講話

情報発信プロジェクト

<ビブリオバトル福島県大会>

～県中地区予選会～

- ・期日 8月30日(土)
- ・場所 郡山市立中央公民館



《参加申込について》

(1)発表者 7月31日(木)〆切

(校内予選実施前で、発表者が未定の場合、発表者及び紹介本は空欄で申し込むこと)

- ①県内の中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校中学部・高等部に所属する生徒。
学校の所在地のある地区大会のみ参加可能。

参加費無料。

②発表者は各校1名まで

③上位各1名が県大会へ

10月12日(日)福島県立図書館

(2)観戦者(投票者) 開催日の1週間前〆切

- ・どなたでも参観自由。

参加費無料。



<R6 ビブリオバトル県中地区予選会の様子>

『ふくしま絆ふれあい支援事業』

子どもと大人あるいは子ども同士のペアで、家庭生活や自然・社会体験活動などの**共通体験**を通して、お互いが感じた思いや願い、絆に関するエピソード、震災からの復興への願いや福島県へのエールなどを表した作品を募集し、それらを選考、表彰、発信します。

・応募期間 6月9日(月)～8月29日(金)

○ 昨年、作品を提出された方で『日々の生活の中でふとしたできごとを5・7・5で書きためておく』と、お話された方がいました。年間を通した作品を応募してみたいはいかがでしょうか。教育活動、学校行事、四季折々の気づきや体験等の心あたたまる17字作品をお持ちしております。

「語り部から聞く『ふくしまの今と未来』

体験を言葉にした心の交流を図り、十七字の作品創作を通して、被災者の心の復興のさらなる促進へとつなげていく事業です。

希望する学校は、5月20日(火)〆切です。



『地域でつながる家庭教育応援事業』

「福島県家庭教育支援チーム」が子育てや家庭教育を支援します

「福島県家庭教育支援チーム」とは、子育て経験者をはじめとする地域の多様な人材で構成された自主的な集まりであり、身近な地域で子育てや家庭教育に関する相談にのったり、親子で参加する様々な取組や講座などの学習機会、地域の情報などを提供したりします。

また、地域の実情に即して、学校や地域、教育委員会などの行政機関や福祉関係機関と連携しながら、子育てや家庭教育を応援しています。

県中域内では、次の8チームが「福島県家庭教育支援チーム」に登録しています。

- ・須賀川市家庭教育インストラクターの会
- ・kokoyori（須賀川市）
- ・郡山家庭教育を支援する会
- ・郡山市家庭教育支援チーム のびのび子育てサポーター
- ・ホワイトキャンパス（須賀川市）
- ・家庭教育インストラクター「県中さざなみの会」
- ・さくら並木の会（石川町）
- ・CAP こおりやま



各チームの活動内容、問合せ先等については、社会教育課 HP（QR コード→）をご覧ください。

福島県
教育委員会
社会教育課



「家庭教育応援企業推進活動」が家庭教育を応援します

家庭教育の推進に取り組む企業を募集し、その企業と連携して地域の家庭教育を推進しています。県中域内において、260社が登録（HP 記載）しており、学校教育や学校行事に協力したり、地域行事へ積極的に参加したりと、地域には家庭教育を応援してこうとする企業が多くあります。学校・地域・企業が連携協働し、家庭教育を推進している取組を、HP や「けんちゅう with!」で紹介していきます。

「親子の学び応援講座」が親の学びを支援します

幼稚園や小・中学校等における家庭教育の推進に向け、各地区の連合 PTA に対し、親の学びを支援します。どうぞお問い合わせください。

- ・講座内容 家庭教育に関する内容

社会教育士について

地域と学校が、パートナーとして連携・協働し、社会総がかりでの教育の実現と福島県の社会教育推進において、リーダーとして活躍できる人物の育成が求められています。県中域内においても社会教育主事資格者の養成を推進しています。

社会教育士は、文部科学大臣の委嘱を受けた大学等の教育機関が実施する講習や大学での養成課程を修了した人たちの称号です。講習や養成課程で習得した社会教育の制度や基礎的な知識に加え、コーディネート能力・ファシリテーション能力・プレゼンテーション能力等をいかし、行政や企業、NPO、学校等の多様な場で活躍することが期待されています。

みなさんも社会教育士の称号を取得し、社会教育推進のリーダーとして、活躍してみませんか。

県教育委員会では、東北大学と国立教育政策研究所主催の講習を推奨しています。

